

令和元年 11 月 13 日

件 名 セーフティブリーフィングの実施について

概 要 米海兵隊岩国航空基地のオリエンテーション（セーフティブリーフィング）に岩国市長が出席し、ブリーフィングを行いましたので、下記のとおりお知らせします。

記

1 実施日・場所

令和元年 11 月 13 日 米海兵隊岩国航空基地 サクラシアター

2 内容（趣旨）

(1) 岩国市と基地の関係

- ・基地に対する協力的な住民感情は、これまでの基地関係者と岩国市民が交流等を通じて信頼関係を構築してきた結果である。
- ・今後ともよき隣人の関係を継続していきたい。

(2) 基地関係者による事件や事故について

- ・今年 5 月から 6 月にかけて基地関係者による事件が立て続けに発生している。
- ・また昨年 1 2 月には F A - 1 8 戦闘攻撃機と K C - 1 3 0 空中給油機の接触・墜落事故が起こっている。亡くなられた隊員のご冥福をお祈りし、その家族や友人に心からお悔やみを申し上げる。今後こうした悲惨な事故が起きないように、一人ひとりが高い規範意識を持って行動することを強く求める。
- ・集団の一人が事件・事故を起こせば、その集団全員の信用が損なわれることになる。

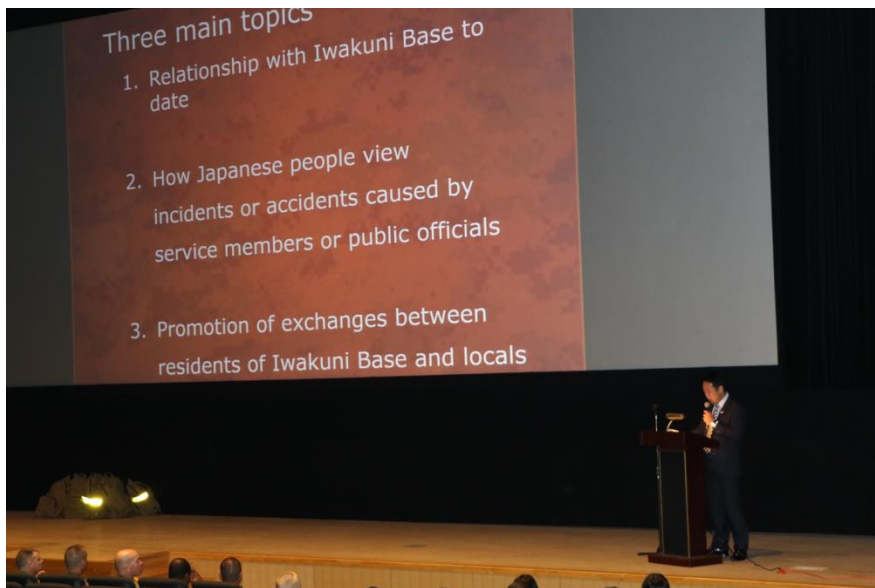
(3) 地域の方々との交流の促進

岩国市と基地の関係がより良くなるよう、積極的に地域行事等で地域住民との交流を深めていただきたい。

3 その他

- ・セーフティブリーフィングは 2009 年から毎年 1 回開催。
- ・今回は約 500 人の海兵隊員が参加。
- ・日本の交通ルールに早く慣れてもらうことを目的に、岩国市内の主要な交通標識とその意味が英語で書かれたクリアファイルを配布。

・当日写真



・配布したクリアファイル

